allcinema

拳銃王（1950）

THE GUNFIGHTER

メディア 映画
ジャンル 西部劇
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 84分
初公開日 1951/11/13
公開情報 セントラル

【解説】

西部一の早撃ちと噂される男が、名前を隠して教師をしている妻のもとを訪れる。そこは、彼の親友が銃を持たない保安官として治安をあずかる穏やかな町だったが、サルーンに彼がやって来たという話が伝わると、小学校の男子生徒たちをはじめ、町中の男たちが見物に集まり、女たちは眉をひそめた。彼に息子を殺されたと思い込み、命をねらう老人もいる。また、イキがった若造の荒くれがつけ回す。そして、そこに立ち寄る前の宿場で、やむなく撃ち殺した男の兄たちが現れる時間も近づく。彼はその三兄弟に襲われたとき、馬を奪いとったのだが、三兄弟が徒歩ででも追いかけてくるのは目に見えていた。最早、一刻の猶予もないのだが、彼は一目妻に会いたくて、代理に立てた知り合いの婦人の返事を待つ……。“早撃ち”の宿命を背負う男＝ジミー・リンゴにペック、妻ペギーにウェスコット、酒場の亭主はＫ・マルデン、保安官をＭ・ミッチェル。いずれも好演で、「真昼の決闘」にも似た時間とのたたかいが描かれるソリッドなウェスタン。

【クレジット】

監督	ヘンリー・キング	Henry King
製作	ナナリー・ジョンソン	Nunnally Johnson
原作	アンドレ・ド・トス	Andre de Toth
	ウィリアム・ボワーズ	William Bowers
脚本	ウィリアム・ボワーズ	William Bowers
	ウィリアム・セラーズ	William Sellers
撮影	アーサー・Ｃ・ミラー	Arthur C. Miller
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	グレゴリー・ペック	Gregory Peck
	ヘレン・ウェストコット	Helen Westcott
	ミラード・ミッチェル	Millard Mitchell
	ジーン・パーカー	Jean Parker
	カール・マルデン	Karl Malden
	スキップ・ホメイヤー	Skip Homeier
	エレン・コービイ	Ellen Corby
	リチャード・ジャッケル	Richard Jaeckel
	メエ・マーシュ	Mae Marsh

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.